

## 災害支援委員会 報告

地区災害支援委員会  
委員長

### 泉 博朗

(大阪帝塚山RC)

バヌアツ共和国サイクロン被害支援報告

発生日 平成27年3月13日

発生場所 バヌアツ共和国

送金額 3,247,182円 (2015年4月30日 送金)

送金先 バヌアツ共和国 ポートビラRC

用途状況

①タンナ島山間部小学校

5校にウォータータンクの設置 設置済



②タンナ島レナケル病院 屋根修復 進行中

バヌアツ共和国 タフェア州教育委員会

[ロータリークラブの支援に対する感謝状]

まず、タフェア州の住民、学校の生徒たち・先生方にかわりまして、タフェア州教育委員会がここに第2660地区ロータリークラブの方々に感謝の意を表したいと思います。

日本の温かい心のもと この州のいくつかの学校へ5台のウォータータンクをご寄附頂き大変感謝しております。この様な寛大なご支援により、今、現在も困難に直面している生徒達に、これからきれいな水を供給する事が出来満足しております。

我々は、バヌアツ共和国と日本の相互親善関係がこの様に開かれて行く事を願っています。本当にありがとうございました。

教育長 マリエ・マヌ



ネパール地震被害支援報告

発生日 平成27年4月25日

発生場所 ネパール

送金額 4,976,112円 (2015年6月18日 送金)

送金先 RI第3292地区

用途状況

①1000戸以上のローコスト住宅の建設の一部

(総額約3億6000万円)

RID2660 災害支援委員会 委員長

直前ガバナー 泉 博朗 様

ネパール・ブータン RID3292よりご挨拶申し上げます。

まずはじめに、皆様方からお送りいただいたネパール大地震で被害を受けた方々への温かいご支援とお気持ちに心からの感謝を申し上げます。

地震救済・復興・再建プログラムに関して、ここにRID3292が行う長期復興計画の概要の最終版をお知らせできることを喜ばしく思っております。

添付の概要・または詳細をご確認下さいませ。

長期復興計画として、我々第3292地区は14の最も被害の大きかった地域に1000戸以上の耐久ローコスト住宅の建設や学校などのインフラ整備を決め



ました。ローコスト住宅1戸あたりの価格は3000～5000USDで、総予算は300万USD(約3億6000万円)になります。

当地区はネパール商工会議所とMOUを交わし、商工会議所が建設工事を担当、我々がトイレやベンチ、水道装置など設備設置を担当し、140の小学校を建設するという内容でグローバル補助金を申請します。

1校の設備設置にかかる費用は約15,000～20,000USDです。

我々は50戸以上の家がある区域・村を選び、ローコスト住宅を再建します。

そしてさらに自治会館、学校、ヘルスセンターなどを住宅のそばに建設していく事で統合的にその区域を発展させていく予定です。

RID2660災害支援委員会から受け取りました災害基金は上記のプロジェクトに充てさせていただく予定です。

ローコスト住宅建設の進捗レポートを添付致しますので、こちらをご参照下さいませ。

今後とも更なるご支援、アドバイスをどうぞよろしくお願い致します。

地区ガバナー Rtn. Keshav Kunwar

